



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 輝く地域の星となれ ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

報道で見る氷上西高 2018

丹波新聞 平成30年7月8日(日)

ライフル射撃で全国へ

県5位「600点越え目標」

氷上西高2年、中垣諒太君

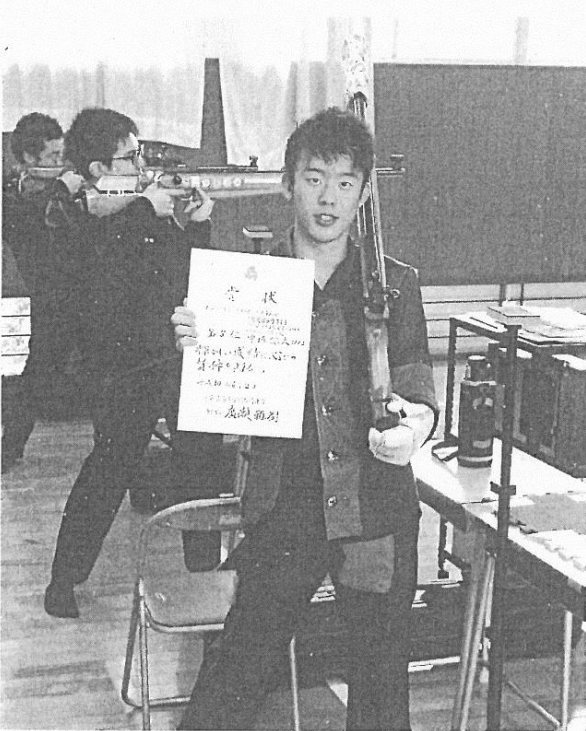
氷上西高校ライフル射撃部の中垣諒太君(2年)が、「全国高等学校ライフル射撃選手権大会」(8月1〜4日、広島県安芸太田町)に出場する。県予選を5位で通過した。自身初の全国で、同部からは2年連続出場。「600点を越えること、滅多にない機会なのでしっかりと楽しむことが目標」と話している。(足立智和)

チームライフル(光線銃)で10発先の目を狙うが、45分間で60発を撃つ。白石西高校で6月2日に行われた県予選で599・3点を記録した。集中ができていた時は無

心になっていて、雑念が入って来た時も消極的な思考に陥らないよう気をつけたという。

国の出場権が取れたことはとてもうれしい」とほほ笑んだ。

練習での自己ベストは608点。「600点越えをめざしていた。少し悔いが残るが、目標の全



↑県5位で全国の切符をつかんだ中垣諒太君。氷上西高で

来年はチームメイト3人で、同校初となる「団体で全国」をめざす。

要因となる、スコップを長時間のぞき過ぎないことなどに気をつけ、練習をしているという。

位置や、呼吸が乱れる原因となる、スコップを長時間のぞき過ぎないことなどに気をつけ、練習をしているという。